



家族に見守られながら顕彰状を受け取る三浦さん

三浦兼造さん100歳長寿祝う

三浦兼造さん（木造林）が11月10日、満100歳を迎えられ、11日、市から顕彰状と記念品が贈られました。

大正3年生まれの三浦さんは、31年にわたり郵便配達員として地域に貢献。子1人、孫2人、ひ孫4人に恵まれ、現在は自宅で家族とともに暮らしています。同居する長男の妻のユキコさんは、「日曜大工が趣味で、好き嫌いなく何でもよく食べる。怒ることはめったになく、いつも笑って過ごしている」と話していました。

福島市長から顕彰状を受け取った三浦さんは、「たばこもお酒も飲まないのが健康のコツ。林地区で初めての100歳到達でうれしい」と長寿を喜んでいました。

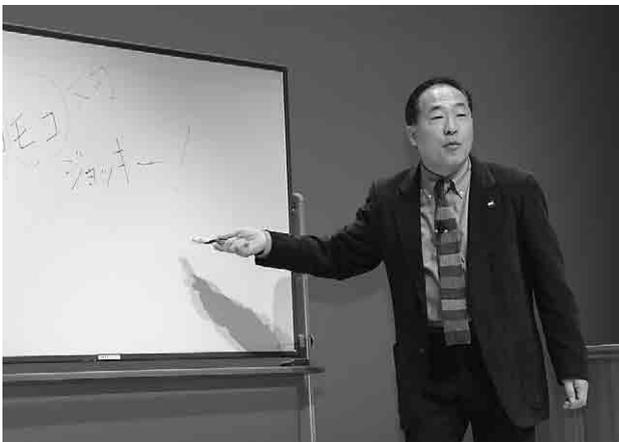
県中学新人柔道大会で団体優勝 車力中柔道部

10月4日、5日に黒石市で開催された県中学校新人柔道大会で車力中学校が男子団体で優勝し、10月30日、福島市長へ報告に訪れました。

大会では予選リーグ1位で決勝トーナメントへ進出。決勝戦では田名部中（むつ市）を3-2で下し、初めての優勝に輝きました。市長は「学校統合50周年の節目を初優勝で飾り、誇りに思います」と激励。個人の部90kg超級でも優勝した部長の小寺奏君（2年）は「団体、個人とも初めて優勝できてうれしい。いい結果を残せたのは仲間や先生方、家族の力があつたから。次の大会も優勝に向けて、気を引き締めて練習します」と話していました。



好成績を報告した車力中学校柔道部の選手たち



講師を務める青山さん

相手を思いやる大切さ学ぶ 人権講演会

青森人権啓発活動ネットワーク協議会事業の一環として「人権講演会」が10月25日、松の館で開催され、約250人の市民がさまざまな人権問題について理解を深め、相手を思いやる大切さを学びました。

講演会では、市内中学生の人権作文発表などに続いて、つがる市出身でラジオなどで活躍する青山良平さんが「ことばは心を伝えるか」のテーマで講演。津軽弁を交えたユーモアたっぷりの体験談やじゃんけん大会で会場は大いに盛り上がりました。青山さんは「集団生活において『人権』は不可欠なもの。結果ではなく過程を褒めるなど、相手のことをよく考えながら、助け合って生きるべき」と話していました。

学ぶ楽しさいつまでも 長寿大学閉講式

長寿大学の閉講式が11月6日、松の館で行われ、155人の“学生”が修了しました。今年度は、健康運動指導士によるトレーニング、フラダンス体験、ボケ防止の講話など、健康をテーマにした7回の講座が開催されました。

閉講式では、学長の葛西教育長が各地区の代表者に修了証書を手渡し、「学んだことで皆さんの暮らしが少しでも良い方向になればうれしく思います」とあいさつ。小山内兼一運営委員長が「長寿大学はいろいろ学びながら、生活を楽しく過ごせる場所。来年は、ますます学生数を増やしたい」と学生代表の言葉を述べました。最後に修了生全員で「蛍の光」を唱和し、来年度の閉講式での再会を誓い合いました。



蛍の光を唱和する修了生

りんご一枝オーナーが収穫体験

つがるにしきた農協（三上純一組合長）が主催する「りんご一枝オーナー収穫体験ツアー」が11月14日から2泊3日の日程で行われ、東京都、千葉県、埼玉県から抽選で選ばれた21人が柏地区のりんご畑で収穫に挑戦しました。

雪交じりのあいにくな天候だった15日、一行が園地に到着すると、園主の荒谷隆志さんが「厳しい自然の中だからこそ、おいしいりんごが仕上がります。いいところを選んで収穫してください」と歓迎のあいさつ。参加者は食べ頃に熟した「サンふじ」をよりすぐり、収穫を満喫しました。東京都港区から参加した森居廣孝さんは「たわわに実ったりんごを見るのは初めて。とても素晴らしい」と話していました。



りんごの収穫を楽しむ参加者



パネルを使った物語の読み聞かせを楽しむ子どもたち

読書の楽しさに触れる

地域における読書活動を推進しようと11月1日、松の館で「つがる市読書まつり」が開催され、親子連れら多くの市民が読書の楽しさに触れました。

会場では、柏読書愛好会、読み聞かせサークル「はっぴーすまいる」、おはなしサークル「おひさま」がエプロンやパネルなどを使った物語の読み聞かせを披露。続いて、盛岡市で「歌のおじさん」として親しまれている佐々木章さんがギターの演奏に合わせた読み聞かせを披露し、子どもたちは目を輝かせながら歌と物語を聞き入っていました。

また市内図書室の廃棄本をリサイクルしたコーナーでは、来場者がお気に入りの本を探し求めていました。

毎日のお仕事ご苦労さま

勤労感謝の日を前に11月12日、木造西幼稚園（吉田節子園長）の園児らが市役所を訪れ「毎日のお仕事ご苦労さまです。これからも頑張ってくださいね」と職員らに感謝の気持ちを伝えました。

この日は、年長組の園児7人が、朝の餅つき会をついたお餅とシクラメンの鉢植え、手作りのカレンダーを職員へプレゼントした後、鍵盤ハーモニカの合奏を披露しました。園児からの“激励”を受けた佐藤副市長は「つきたてのお餅をありがとうございます。皆さんから元気をたくさんもらったので仕事を頑張ります」と応え、お礼のお菓子を手渡し、園児全員と握手を交わしました。



市役所を訪れお餅などをプレゼントする園児



討論会で語り部活動を紹介

県内外の語り部が競演

NPO法人つがる野文庫の会（平川智枝子理事長）が主催する「語り部の集い」が10月19日、木造ふれ愛センターで行われ、市民ら約80人が参加しました。

この日は、津軽、南部、岩手県遠野市の語り部5人が集まり、それぞれの方言を使った昔話が披露されました。参加した市内の70代女性は「昔話を通じた人生の教訓が心に染みました。この教えを胸に長生きしたい」と話していました。

続いて行われた討論会では、語り部の皆さんが「地方の大切な言葉を絶やさないために、あえて方言で語っている」、「時代背景などの説明を加えないことで、子どもたちの創造力を豊かにさせる」と活動に込めた思いを紹介しました。

市職員の給与は、国家公務員の給与水準を基本に民間企業などと比較して、職務の内容を考慮した上で、議会の審議を経て市の条例で定められているものです。また、定員管理については、5年ごとに事務量を勘案して定員適正化計画を策定し、人員の適正化を図ります。

(7) 特別職の報酬等の状況 (平成26年4月1日現在)

| 区分 | 給料・報酬月額 | 期末手当 (25年度支給割合) |
|-----|----------|--------------------|
| 市長 | 820,000円 | 2.85月分 |
| 副市長 | 650,000円 | 2.85月分 |
| 議長 | 380,000円 | 2.85月分 |
| 副議長 | 350,000円 | 2.85月分 |
| 議員 | 320,000円 | 2.85月分 |

(退職手当)

| 区分 | 算定方式 | 支給時期 |
|-----|--------------------|------|
| 市長 | 給料月額×在職月数×45.5/100 | 任期毎 |
| 副市長 | 給料月額×在職月数×26.5/100 | 任期毎 |

(8) 部門別職員数の状況と主な増減理由

(各年4月1日現在)

| 行政部門 | 区分 | 職員数 | | 対前年 増減数 | 主な増減理由 |
|-------|------|-------|-------|------------|----------|
| | | 25年 | 26年 | | |
| 一般 | 議会 | 5 | 5 | — | |
| | 総務 | 88 | 82 | △6 | 業務縮小等 |
| | 税務 | 35 | 34 | △1 | 税業務縮小 |
| | 民生 | 65 | 58 | △7 | 施設指定管理等 |
| | 衛生 | 23 | 24 | 1 | 保健予防業務増 |
| | 労働 | 2 | 2 | — | |
| | 農林水産 | 39 | 38 | △1 | 退職不補充 |
| | 商工 | 5 | 5 | — | |
| | 土木 | 23 | 21 | △2 | 業務縮小等 |
| | 小計 | 285 | 269 | △16 | |
| 特別 | 教育 | 66 | 66 | — | |
| | 消防 | 121 | 118 | △3 | 退職不補充 |
| | 小計 | 187 | 184 | △3 | |
| 公営企業等 | 病院 | 0 | 0 | — | ※病院事業移管 |
| | 下水道 | 8 | 8 | — | |
| | その他 | 30 | 25 | △5 | 包括支援業務委譲 |
| | 小計 | 38 | 33 | △5 | |
| 合計 | | 510 | 486 | △24 | |
| | | [582] | [582] | [-] | |

※職員数は一般職に属する職員数です。

※ [] 内は、条例定数の合計です。

市では、職員の給与と定員管理の適正化について、広く市民の理解を得るため、次のとおり公表します。



(9) 定員適正化計画の数値目標および進捗状況

① 定員適正化目標

(人)

| 計画期間 | | 数値目標 (平成27年4月1日) | | |
|-----------|-----------|---------------------|-----|-----|
| 始期 | 終期 | | | |
| 平成22年4月1日 | 平成27年4月1日 | 一般行政 | 271 | |
| | | 特別行政 | 教育 | 58 |
| | | | 消防 | 121 |
| | | | 計 | 179 |
| | | 公営企業等 | 33 | |
| | | 合計 | 483 | |

② 定員適正化計画の年次別進捗状況(実績)の概要

(各年4月1日現在)

| 部門 | 区分 | 22年 | 26年4年目 | (参考) |
|-------------|-----|------|-------------|------|
| | | 計画始動 | | 数値目標 |
| 一般行政 | 職員数 | 346 | 269 | 271 |
| | 増減 | | △77(102.7%) | △75 |
| 教育 | 職員数 | 72 | 66 | 58 |
| | 増減 | | △6(42.9%) | △14 |
| 消防 | 職員数 | 121 | 118 | 121 |
| | 増減 | | △3(-%) | 0 |
| 公営企業 等会計 | 職員数 | 119 | 33 | 33 |
| | 増減 | | △86(100.0%) | △86 |
| 計 | 職員数 | 658 | 486 | 483 |
| | 増減 | | △172(98.3%) | △175 |

※計画期間は、22～27年の5年間です。(%)内の数値は、数値目標に対する進捗率を示しています。

※病院事業移管により数値目標を見直ししています。

市職員の給与・定員管理の状況

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

| 区分 | 住民基本台帳人口 (25年度) | 歳出額A | 実質収支 | 人件費B | 人件費率 B/A | (参考)24年度 の人件費率 |
|------|--------------------|--------------|-----------|-------------|-------------|-------------------|
| 25年度 | 35,217人 | 23,898,173千円 | 474,697千円 | 4,179,606千円 | 17.5% | 19.3% |

※人件費には、職員の外に特別職（議員、市長、副市長、教育長等）に支給される給料・報酬を含みます。

(2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

| 区分 | 職員 数A | 給与費 | | | | 1人当り の給与費 B/A |
|----------|----------|-----------------|---------------|---------------|-----------------|---------------------|
| | | 給料 | 職員手当 | 期末・勤勉手当 | 計B | |
| 25 年度 | 471人 | 1,877,677 千円 | 226,466 千円 | 675,933 千円 | 2,780,076 千円 | 5,902 千円 |

※職員手当には退職手当を含みません。
平成25年度は給料、管理職手当の減額を実施しています。

(3) 職員の平均年齢、平均給料月額および平均給与月額の状況（平成26年4月1日現在）

①一般行政職

| 区分 | 平均年齢 | 平均給料月額 | 平均給与月額 |
|------|-------|----------|----------|
| つがる市 | 48.3歳 | 351,640円 | 377,066円 |

②技能労務職

| 区分 | 平均年齢 | 平均給料月額 | 平均給与月額 |
|------|-------|----------|----------|
| つがる市 | 53.4歳 | 344,553円 | 362,775円 |

③消防職

| 区分 | 平均年齢 | 平均給料月額 | 平均給与月額 |
|------|-------|----------|----------|
| つがる市 | 40.0歳 | 293,325円 | 364,224円 |

(4) 職員の初任給の状況（平成26年4月1日現在）

| 区分 | | つがる市 | 国 |
|-------|----|----------|----------|
| 一般行政職 | 大卒 | 172,200円 | 172,200円 |
| | 高卒 | 140,100円 | 140,100円 |
| 技能労務職 | 高卒 | 137,200円 | — |
| | 中卒 | 125,400円 | — |
| 消防職 | 大卒 | 164,700円 | — |
| | 高卒 | 143,600円 | — |

(5) 一般行政職の級別職員数の状況（平成26年4月1日現在）

| 区分 | 1級 | 2級 | 3級 | 4級 | 5級 | 6級 | 7級 |
|--------------|--------|--------|----------|---------------|---------------|----------|----------|
| 標準的な 職務内容 | 主 事 | 主 査 | 主係 幹長 | 総課 長補 佐 | 副課 参 事長 | 参次 事長 | 理部 事長 |
| 職員数(人) | 19 | 12 | 60 | 76 | 125 | 11 | 9 |
| 構成比(%) | 6.1 | 3.8 | 19.2 | 24.4 | 40.1 | 3.5 | 2.9 |

※つがる市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。
※標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。

(6) 職員の手当の状況

① 期末手当・勤勉手当

| 25年度支給割合 | |
|--|----------|
| 期末手当 | 勤勉手当 |
| 2.50月分 | 1.35月分 |
| (1.35)月分 | (0.65)月分 |
| (加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算(5~15%) | |

※()内は、再任用職員に係る支給割合です。

② 退職手当（平成26年4月1日現在）

| 支給率 | 自己都合 | 応募認定・定年 |
|------------|--------------------------|----------|
| 勤続20年 | 21.62月分 | 27.025月分 |
| 勤続25年 | 30.82月分 | 36.57月分 |
| 勤続35年 | 43.70月分 | 52.44月分 |
| 最高限度額 | 52.44月分 | 52.44月分 |
| 1人当たり平均支給額 | —千円 | 23,068千円 |
| その他の加算措置 | 定年前早期退職特例措置 (2~20%加算) | |
| 退職時特別昇給 | なし | |

※退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した職員に支給された平均額です。

③ その他の手当（平成26年4月1日現在）

| 手当名 | 内容および支給単価 |
|------------|---|
| 扶養手当 | ・配偶者13,000円 ・配偶者有(扶養手当無)の1人目6,500円 ・配偶者無の1人目11,000円 ・2人目以降6,500円 ※満16歳~22歳までの子1人につき5,000円加算 |
| 住居手当 | ・借家、借間 限度額27,000円 |
| 通勤手当 | ・バス等交通機関利用者限度額55,000円 ・片道2km以上自動車等利用者2,000円~35,000円 |
| 管理職手当 | ・管理または監督の地位にある職員 部長：25,000円~ 所長：10,000円 |
| 管理職員特別勤務手当 | ・管理または監督の地位にある職員が週休日、休日等に勤務したとき4,000円~6,000円 |
| 時間外勤務手当 | ・正規の勤務時間外に勤務する職員 平日単価×125/100(1時間当たり) 平日外単価×135/100(1時間当たり) (午後10時から翌日午前5時まで25/100加算) |
| 休日勤務手当 | ・休日等に勤務する職員 単価×135/100(1時間当たり) |
| 夜間勤務手当 | ・正規の勤務時間として午後10時から翌日午前5時まで勤務する職員 単価×25/100(1時間当たり) |
| 宿日直手当 | ・宿日直業務をした職員 4,200円~5,900円 |